

こんにちは

# うみ議会です

小学3年生以下の  
子どもたちが大活躍



## UMICUP 2023 U-9サッカー大会

16ページに関連記事を掲載

Koe Meter

声メーター

実施中!

議会広報が聞いたみなさんの声  
2022.3から

075

もくじ

- スポーツで町を元気に!! ..... ②
- 12月定例会 ..... ④
- 一般質問 町政を問う6人が登壇 ..... ⑦
- 委員会活動報告 ..... ⑭

2024.2.15

No.92

うみ議会だより  
12月定例会

# 宇美町共働事業



## 宇美町一本松スケートパーク 拡張記念イベント

宇美町スケートボード協会

令和5年12月3日(日)に、一本松公園入口のスケートボード場で「一本松スケートパーク拡張記念イベント」が開かれました。

スケートボードの経験者はもちろん、初体験の子どもたちも多く参加し、楽しいイベントになりました。



永松会長がやさしく手を添えて教えてくれました

「このスケートパークは、役場の人たちと私たちとで手作りしました。

今後はこの自然に囲まれたパークを町外からもたくさんの方が集えるように拡張できたら良いと考えています。

これからも楽しいイベントを企画していきたいです。」



宇美町スケートボード協会  
永松健児会長



大技連発で盛り上がったスケートボード協会の皆さんによるベストトリックコンテスト

## サムライブルー 森保一 監督 講演会

宇美町PTA連合会



令和5年12月15日(金)に宇美町立中央公民館大ホールで「SAMURAI BLUE(日本代表)森保一監督講演会～あきらめない心と体の作り方～」が開かれ、PTA会員と小中学生約300人が参加しました。

講演会を企画した宇美町PTA連合会の役員さんは「最近ではPTAの役員のみならず、手が少なく大変困っています。まずはPTAに関心をもってもらおうと講演会を企画しました。」と話していました。

レッツ

## 烈ツ!バレーボール

宇美町バレーボール協会



令和5年11月23日(木・祝)に「烈ツ!(レッツ)バレーボール」が開催され、福岡ギラソールの選手の皆さんが宇美町のバレーボールキッズやママさんチームに指導しました。

宇美町スポーツ少年団さくらWingキャプテンの小湾 桜来さんは、「アンダーパスやトス、スパイクなどいろいろなことを丁寧に分かりやすく教えていただきました。」と感想を話してくれました。



# スポーツで町を元気に

## UMICUP 2023 U-9サッカー大会

宇美町企業懇談会

令和5年12月3日(日)に宇美町総合スポーツ公園で「UMICUP2023 U-9サッカー大会」が開催され、町内外から20チームが参加しました。

この大会は、小学3年生以下の試合経験が少ない子どもたちを対象に、宇美町企業懇談会が主催されました。

(16ページに関連記事)

すぐに友達になれるのもサッカーの良いところです。



気迫あふれるプレイで観客を沸かせていました。



宇美ジュニアサッカークラブの選手も所狭しと駆け回りました。

## 第2回宇美町スポーツフェスタ

宇美町スポーツフェスタ実行委員会

令和5年11月5日(日)に第2回宇美町スポーツフェスタが開かれました。

午前の部では宇美町総合スポーツ公園で子どもたちを対象に「アンプティサッカー(松葉杖を使うサッカー)」と、「デフサッカー(聴覚に障がいがある方のサッカー)」の体験会がありました。

また、宇美南中学校体育館では「ボッチャ交流会」が開催され、老若男女・健常者も障がいがある方も楽しく交流していました。

午後の部の障がい者スポーツ講演会では、東京パラリンピック女子ブラインドマラソン金メダリスト「道下美里選手」のガイドランナーを永年務めた、堀内規生さんの講演「伴走愛～スポーツの力で世界を繋ぐ～」がありました。



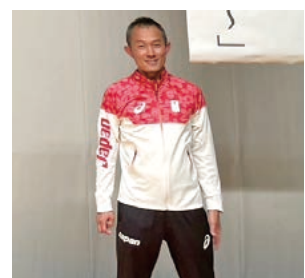
アンプティサッカー日本代表の野間口圭介さん(左)とデフサッカー日本代表GKの松元卓巳さん(右)



簡単そうで難しい松葉杖を使ったアンプティサッカー



ニュースポーツのボッチャは誰もが楽しめます



パラアスリートを支える立場でスポーツの普及に取り組む堀内規生さん

# 12月定例会



動画でご覧いただけます

# 物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金

## 低所得世帯に対し7万円支給

12月定例会は、7日から13日までの7日間の会期で開かれました。

町長から提出された案件は補正予算をはじめとする23議案が提出され、すべてを原案のとおり可決しました。

また、委員会発議1件と議員発議1件をそれぞれ可決しました。

一般質問には6議員が9項目について質問しました。

### 補正予算

※万円未満四捨五入

令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ20万円を追加。予算総額42億9559万円。

(全員賛成で可決)



しているのか。

問 特定健診を令和6年から1か月早めて4月から実施するとあるが、どのような効果を期待

答 国保の特定健診対象者を早期に行い、受診率の向上を図りたい。

令和5年度一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ2億6008万円を追加。予算総額143億8293万円。

(全員賛成で可決)

主な補正は次のとおり。

◇認定こども園施設型給付費負担金

1836万円増額

子ども・子育て支援法に基づき、国が示す公定価格をもとに、認定こども園の運営費の一部を負担する。

問 待機児童解消のため、既存の幼稚園を認定こども園に移行することは可能か。



答 既存の幼稚園が認定こども園になることは可能で、国も進めている。

◇学級増による学校整備工事及び備品購入事業

1579万円増額

各小中学校の令和6年度学級編成に伴う特別支援学級や通常学級の増設に伴い、教室の整備工事や備品購入等を実施する。

問 全ての財源が一般財源になっているが、国の補助金やふるさと宇美町応援寄附金の活用はできないか。



答 国と県の補助は現状ではなかった。令和6年度当初予算以降は、ふるさと宇美町応援寄附金の活用は可能である。

◇避難行動要支援者システム導入業務委託料

132万円増額

避難行動要支援者管理システムを個別避難計画作成の受託業者も使用できるように機能を追加する。

問 本町の個別避難計画作成の見通しは。



答 社会福祉協議会に業務を委託しており、一軒一軒何度も訪問し作成しているため、時間がかかっている。

◇総合スポーツ公園倉庫扉修繕

308万円増額

総合スポーツ公園倉庫の扉およびレールが腐食しており、安全性を確保するため修繕(取替)を行う。



問 総合スポーツ公園の照明器具の整備は。また、芝刈り機が故障したまま放置されているが修理の予定は。

答 照明器具は大型事業の中で計画。芝刈り機は活用できるように今後、修繕を行う予定。

## 令和5年度一般会計補正予算 (第5号)

歳入歳出それぞれ2億7087万円を追加。予算総額146億5380万円。  
(全員賛成で可決)

主な補正は次のとおり。

### ◇物価高騰対応重点支援給付金支給事業

3億1464万円増額

物価高騰により、特に家計への影響が大きい低所得世帯(令和5年度住民税非課税世帯)に対し、1世帯当たり7万円を支給する。

## 条 例

### 宇美町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

定年延長により、令和6年4月から管理監督職の上限年齢(60歳)制により後任となる職員等の職務を整備。



問 これまで培ってきた経験や知識を生かす人事配置の方針は。

答 高齢期職員のマネジメント能力を生かした管理監督職のフォローやサポートなどを行うよう考えて配置していく。  
(全員賛成で可決)

### 宇美町印鑑条例及び宇美町手数料条例の一部を改正する条例

スマートフォンに「利用者証明用電子証明書」が搭載可能となったため、本町が実施する「コンビニ交付サービス」および「らくらく窓口証明書交付サービス」でも利用可能にするもの。  
(全員賛成で可決)

### 宇美町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給が可能となったため所要の規定を整備。



問 扶養の関係で会計年度任用職員の勤務日数が減ることで、職員の時間外勤務が増えるのではないか。

答 さまざまな変化に対応できるように仕事のやり方・させ方を工夫し対応していく。  
(全員賛成で可決)

### 宇美町債権管理条例

町民負担の公平性を確保し、債権管理の適正化を図り、町が保有する全ての債権の取り扱いについて、統一的な基準を定めるもの。



問 生活困窮者への対応は。

答 生活困窮者の状況により分割納付など適正に対応していく。  
(全員賛成で可決)

### 宇美町国民健康保険条例の一部を改正する条例

世帯に出生する被保険者がいる場合に、産前産後期間相当分の均等割保険税と所得割保険税を公費により免除する。



問 町が費用を4分の1負担するが、その財源は何か。また令和6年度の負担額は。

答 財源は一般会計からの充当で、令和6年度は80万円程度を見込んでいます。

### 賛成討論 鳴海 圭矢議員

日本全国で少子化の問題は喫緊の課題であり、待ったなしの対応が求められるため、本件に賛成とする。  
(全員賛成で可決)

## 委員会発議

### 町長の専決処分に関する条例の一部を改正する条例

宇美町債権管理条例の制定に併せ、未収債権徴収における事務の迅速化を図り、滞納整理を円滑に進めていくため町長の専決事項を整理。

提出者 議会運営委員会  
委員長 藤木 泰  
(全員賛成で可決)

## 議員発議

### 最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書

提出者 丸山 康夫議員  
賛成者 安川 禎幸議員



賛成討論 鳴海 圭矢議員  
最低賃金の引き上げと同時に、中小企業への支援策を強化・拡充することが大事であるため賛成する。  
(全員賛成で可決)

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成 ×は反対を表しています

| 議案名   | 議員名 | 小林孝昭 | 安川禎幸 | 高橋紳章 | 丸山康夫 | 平野龍彦 | 安川繁典 | 入江政行 | 黒川悟 | 鳴海圭矢 | 白水英至 | 藤木泰 | 審議結果 | 討論    |
|---|-----|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|-----|------|-------|
| 専決処分の報告<br>(和解及び損害賠償の額の確定)                    |     | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -   | -    | -    | -   | 承認   |       |
| 専決処分の報告<br>(令和5年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計補正予算 (第2号)) |     | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -   | -    | -    | -   | 承認   |       |
| 専決処分の報告<br>(和解及び損害賠償の額の確定)                    |     | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -   | -    | -    | -   | 承認   |       |
| 町道路線の変更 (下宇美～志免線)                             |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 町道路線の変更 (下宇美4号線)                              |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 宇美町職員の給与に関する条例の一部改正                           |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 宇美町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正          |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 宇美町消防団設置等に関する条例の一部改正                          |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 宇美町印鑑条例及び宇美町手数料条例の一部改正                        |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 宇美町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正   |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 宇美町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正               |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 宇美町債権管理条例の制定                                  |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 令和5年度 宇美町国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)                 |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 令和5年度 宇美町上水道事業会計補正予算 (第2号)                    |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 令和5年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計補正予算 (第3号)              |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 令和5年度 宇美町一般会計補正予算 (第4号)                       |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 宇美町国民健康保険税条例の一部改正                             |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   | 賛成：鳴海 |
| 宇美町職員の給与に関する条例等の一部改正                          |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 令和5年度 宇美町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)                |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 令和5年度 宇美町国民健康保険特別会計補正予算 (第3号)                 |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 令和5年度 宇美町上水道事業会計補正予算 (第3号)                    |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 令和5年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計補正予算 (第4号)              |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 令和5年度 宇美町一般会計補正予算 (第5号)                       |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 町長の専決処分に関する条例の一部改正(発議第4号)                     |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   |       |
| 最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書提出 (発議第5号)           |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | 可決   | 賛成：鳴海 |

※古賀ひろ子議長に表決権はありません

補正予算

令和5年度一般会計補正予算  
(第6号)

※万円未満四捨五入  
歳入歳出それぞれ1億67  
13万円を追加。予算総額1  
48億2093万円。

(全員賛成で可決)

主な補正は次のとおり。

◇低所得者支援給付金支給  
事業

1億3257万円増額

住民税均等割のみ課税され  
る世帯に10万円、低所得子育  
て世帯に子ども1人当たり5  
万円を支給。

工事請負契約締結

令和5～7年度町道竹ヶ下  
～桜ヶ丘線災害復旧工事

○工事箇所

ひばりが丘二丁目地内

○請負金額

3億6300万円

○工事請負人

飯田建設株式会社

○工期

契約効力発生の日から  
令和8年3月30日まで

審議した議案と各議員の賛否

令和6年第1回臨時会 表決一覧

| 議案名                                    | 議員名 | 小林孝昭 | 安川禎幸 | 高橋紳章 | 丸山康夫 | 平野龍彦 | 安川繁典 | 入江政行 | 黒川 悟 | 鳴海圭矢 | 白水英至 | 藤木 泰 | 審議結果 | 討<br>論 |
|--|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 工事請負契約の締結<br>(令和5～7年度町道竹ヶ下～桜ヶ丘線災害復旧工事) |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 可決   |        |
| 宇美町手数料条例の一部改正                          |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 可決   |        |
| 令和5年度宇美町一般会計補正予算(第6号)                  |     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 可決   |        |

※古賀ひろ子議長に表決権はありません

○は賛成 ×は反対を表しています

一般質問

町政を問う  
6人が登壇!

一般質問とは定例会で行われ、議員が町政全般について、町長などの執行機関の考え方や方針などを問いただすことです。1人の持ち時間は30分です。(質問のみ、執行部の回答は除く)

掲載内容は、質問者自身が要約し、広報委員会で校正しています。

各議員の質問の様子を動画でご覧いただけます



丸山康夫 議員 \_\_\_\_\_ 8P

◆シルバー人材センターの設立で  
高齢者の就労支援に愛の手を

◆企業版ふるさと納税は  
他自治体に先んじた戦略的な取組を

高橋紳章 議員 \_\_\_\_\_ 9P

◆校区コミュニティ活動の現状と今後の方向性は

鳴海圭矢 議員 \_\_\_\_\_ 10P

◆水道料金引き下げの可能性は

◆ゼロカーボン実現に向けて具体的方策は

黒川 悟 議員 \_\_\_\_\_ 11P

◆誰一人取り残されない学びの保障に向けた  
不登校対策(COCOLOプラン)の取組は

◆町内事業者への物価高騰対策の考えは

入江政行 議員 \_\_\_\_\_ 12P

◆自転車用ヘルメットの購入費補助を

安川禎幸 議員 \_\_\_\_\_ 13P

◆宇美町の今後の子育て施策は

## シルバー人材センターの設立で 高齢者の就労支援に愛の手を



まるやま やすお  
丸山 康夫 議員



録画配信は  
こちらから▶

### (質問のねらい)

元気な間は働きたいと考える高齢者も年々増えており、福岡都市圏で唯一シルバー人材センターが設置されていない本町での設置の可能性を問う。

**問** 本町では、高齢者の就労に対する意識調査(ニーズ調査)は実施しているのか。

**答** 健康課長

町は行っていないが、福岡県介護保険広域連合が行っているアンケート調査や総務省が行っている労働力調査で、高齢者の就業状況や就業希望者の状況を把握している。

**問** 本町が行っている高齢者の就労支援対策は。

**答** 健康課長

①福岡県が設置する生涯現役センター  
②公益財団法人宇美町コミュニティ・センターの高齢者就労支援  
③社会福祉法人宇美町社会福祉協議会の有償ボランティア支えあい事業が該当。

**問** 宇美町コミュニティ・センターの登録状況および推移は。

**答** 管財課長

登録者は平成21年をピークに減少しており、現在は121人、平均年齢は72歳、新規登録者も70歳以上が大半となっている。

**問** 高齢者の就労支援を行うためシルバー人材センターの設立は可能なのか。

**答** 町長

高齢者に対し、就労に対する考えや就きたい職種を明らかにするための実態調査・ニーズ調査を行うことが必要であり、当初予算で調査費の計上を指示した。

### 一般質問を終えて

令和6年度予算に調査費の計上を町長が指示したことで、センター実現に向けた大きな一歩が踏み出せた。

## 企業版ふるさと納税は 他自治体に先んじた戦略的な取組を

### (質問のねらい)

これまでの企業版ふるさと納税の取組を振り返り、毎年寄附していただける環境をつくり、安定的な財源へと結びつける道筋をつくりたい。

**問** 企業版ふるさと納税の令和5年度実績は。

**答** 企画財政課長

子育て支援事業で2社400万円、地域猫活動支援事業で5社160万円の寄附があった。

**問** 安定財源にするための戦略は。

**答** 町長

役員職員の一人一人が営業マンという意識をもって取組を進めた。賛同いただいた事業の成果を寄附者(企業)にしっかりと伝えしていきたい。

### 一般質問を終えて

企業版ふるさと納税に今しっかり取り組むことにより、後の安定した財源につながることを確認した。





たかはしのぶあき  
**高橋 紳章** 議員



録画配信は  
◀こちらから

## 校区コミュニティ活動の現状と今後の方向性は

### (質問のねらい)

子どもたちが関わる地域行事等で、校区コミュニティ活動が重要視されている。校区コミュニティがより活性化するための方策は。

**問** 校区コミュニティの組織および活動内容は。

**答** 地域コミュニティ課長

小学校区コミュニティ運営協議会は、執行部と防犯、防災、青少年健全育成、地域ふれあい、健康福祉、環境などの分野で構成されている。

校区の見守り、避難訓練、風揚げ大会、介護予防教室、グラウンドゴルフ大会等の活動を行っている。

**問** 地域づくりコーディネーターの役割は。

**答** 地域コミュニティ課長

当課に2名配置、運営協議会の各種会議に参加し、地域からの相談を受け助言を行い、事業の円滑化を図っている。

課題の早期発見とその回避や調整の対応、地域と行政とのつなぎ役の役目を果たしている。

**問** 新たな人材を取り込むための校区コミュニティの取組、町の支援は。

**答** 地域コミュニティ課長

子育て世代の方々を巻き込むことは組織の新陳代謝、力の底上げに直結するものと考えている。

町としては、今後の協議会運営に気づきを得る支援策として、各運営協議会の会長や自治会長の方々と、香春町探銅所コミュニティの視察を行った。ここでは、さまざまな立場の人が関わり、若い世代の方が参画した活動を展開していた。

**問** 地域コミュニティ推進計画にある将来像に向けての方策は。

**答** 地域コミュニティ課長

町は、目指すべき地域コミュニティの将来像を3つ示している。

①町民参画・共働のま

ちづくり。地域コミュニティとは、共働とは何か、町民一人一人、団体一つ一つの意識の醸成につながる情報を広くわかりやすく発信して、より良い環境づくりを進めていく。

②多様な連携で活性化。個々の団体や自治会だけでは解決が困難な地域課題を運営協議会が中心となり各種団体と連携し、問題解決に当たることができるよう町は支援を行う。

③新たな創造による地

域づくり。子育て世代の人々が進んで参画したくなる魅力ある事業が企画・実施されている。その良い事例が各校区に浸透するように、コーディネーターを中心に働きかけリーダーの発掘・育成を行っていく。

### 一般質問を終えて

各地域コミュニティ会議を傍聴し、会議の流れやコーディネーターの役割を確認したい。



井野小校区コミュニティ ほんげんぎょうの様子

# 水道料金引き下げの可能性は



なる み けい や  
鳴海 圭矢 議員



録画配信は  
こちらから ▶

## (質問のねらい)

宇美町の水道料金は高いといわれるが、その原因は何か。福岡地区水道企業団との協定が大きく関わると思われるが、引き下げる可能性はないのか。

**問** 宇美町の水道料金は近隣の自治体と比較してどの水準なのか。

**答** 上下水道課長

一般家庭用で1か月あたり20㎡を使用した場合と比較すると糟屋地区内では一番高い水準となっている。

**問** 水道企業団からの受水量と自己水源の比率は。

**答** 上下水道課長

水道企業団からの受水量は256万7290㎡で、全配水量の77.6%、自己水源は22.4%となっている。

**問** 水道企業団からの受水量が過剰なため水道料金が高くなっていると考えますが、契約の見直し、自己水源の活用等で水道料金の引き下げはできないか。

**答** 上下水道課長

協議を重ね令和5年9月に水道用水供給運指針が策定された。現在、当課では上水

道基本計画の策定を進めており、今後の給水人口や供給水量を予測し、協定水量の見直しを進めていきたい。

自己水源は、貯留流施設である配水池や井戸施設等の老朽化による更新が必要であり、半分程度しか活用できていない。

このため、施設の更新や使用水量の減少等を考慮すると、仮に協定水量の変更を行っても水道料金の引き下げは困難であると考えている。

**問** 水道料金の滞納世帯とその対応は。

**答** 上下水道課長

令和4年度の滞納世帯は600世帯。

一人一人の収入状況に合わせた納付を相談しながら、1件でも滞納を減らしていきたい。

**問** 今後、水道料金の値上げを考えているのか。

**答** 上下水道課長

近年の急激な物価高騰等も考慮すると今後慎重に検討を進める必要があるが、現時点では料金改定は考えていない。

**一般質問を終えて**

水道企業団との関係に關しては前回から進展が確認できたので今後に期待する。

**問** 「ゼロカーボンシティうみ」の実現に向けて町として独自の政策は。

**答** 環境課長

今後の環境政策を実行性の高いものにするため、地域温暖化対策の具体的な実行計画を含む「宇美町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の策定を令和6年度に行う予定である。

**一般質問を終えて**

ゼロカーボンは計画がまとまった後で再度質問したい。

# ゼロカーボン実現に向けて具体的方策は

## (質問のねらい)

町は2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロを目指して「ゼロカーボンシティうみ」を宣言したが具体的な内容を問う。



くろかわ さとる  
**黒川 悟 議員**



録画配信は  
こちらから

## 誰一人取り残されない学びの保障に向けた 不登校対策 (COCOLOプラン) の取組は

### (質問のねらい)

コロナ禍以前より不登校児童生徒が増える中、このプランを受けて実施する新たな取組で、不登校対策がどう進捗したかを問う。

**問** 不登校の子を持つ保護者への支援は。

**答** 学校教育課長  
学校は家庭訪問や電話等で個別支援を行っているが、事案によっては、教育相談やスクールカウンセラー、または経済的支援窓口となるスクールソーシャルワーカー等を紹介し、相談支援を行っている。

**問** 不登校児童生徒の学びの場の提供は。また、進学や就職の希望をかなえる環境が重要だと思いが進路決定への支援は。

**答** 学校教育課長  
適応指導教室等の活用およびオンラインでの対応や児童生徒に合わせた学びの場を確保に努めている。  
進路決定については、生徒と保護者が探す場合と、学校側から体験入学等を含め学校を紹介する場がある。  
近年では、積極的に

受け入れる高校、また通信制のサポート校などに進学することが多くなっている。

**問** COCOLOプランを受けて実施する本町の新たな取組は。

**答** 教育長  
本町のいじめ・不登校対策専門の指導主事が計画的に全校に対しヒアリングを行い、各学校の事案に応じた対策の指導助言を行う。また、学校・保護者・地域との共働により支援体制を強化する。  
今後も学校適応感を高めるため、創意工夫を凝らした教育活動を推進していく。

**一般質問を終えて**  
学校の事案に応じた対策指導、保護者や地域との連携による支援体制強化で、今後の不登校対策の推進が期待できる。

## 町内事業者への物価高騰対策の考えは

### (質問のねらい)

エネルギー価格高騰等により、直接影響を受けている町内事業者に対する支援について問う。

**問** 国の2023年補正予算で「物価高騰対策の重点支援交付金」推奨事業メニューで、生活者や事業者に対し地域の実情に合わせて必要な支援ができるか。

**答** 町長  
限りある財源のため、特定の事業者への支援より町民への支援を優先させたいと考えている。今回の交付金の使用道については、現在検討を重ねている。

**一般質問を終えて**  
特定の事業者への支援は難しいが、町民も事業者も同じ町民であるため、今後も町民の声を行政に訴えていきたい。

# 自転車用ヘルメットの購入費補助を



いり え まさゆき  
入江 政行 議員



録画配信は  
こちらから ▶

## (質問のねらい)

道路交通法の一部改正により、自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化された。事故による被害軽減のため、ヘルメット購入費補助の考えを問う。

**問** 粕屋警察署管内の自転車事故の現状は。  
**答** 地域コミュニティ課長

粕屋警察署管内の事故発生件数は192件。本町では10件。

**問** 自転車による関連事故に対する県や町の取組はあるのか。

**答** 地域コミュニティ課長

福岡県の取組として、自転車利用者に対する交通ルール「自転車安全利用五則」の周知徹底がある。

①自転車は車道が原則で、左側通行

②信号に従う

③夜間はライト点灯

④飲酒運転禁止

⑤ヘルメット着用

この五つのルールの周知を行っている。

また、県独自で定めた自転車保険の加入義務の条例改正を行うなどの対策を進めている。

本町では、粕屋地区交通安全協会宇美支部

の方と町職員が県の主催する「自転車安全教育指導者講習」を受講した。今後は小学校や地域への自転車運転指導を行っていく。

**問** 自転車用ヘルメット購入費の補助事業を行う考えは。  
**答** 町長

など関係機関と緊密に連携し、交通事故が減少していくよう取り組んでいく。

ヘルメットの着用率



令和5年12月19日に実施した交通安全街頭啓発活動



### 一般質問を終えて

町の対応が建設的で、スピーディに進んだことに対して、町長に敬意を表したい。

を高めるため、自転車保険加入などを条件として、ヘルメット購入費補助を考えている。



やすかわ よしゆき  
安川 禎幸 議員



録画配信は  
こちらから

# 宇美町の今後の 子育て施策は

(質問のねらい)

「こども基本法」の施行など、近日子育てを巡る環境は大きく変化している。「子育てしやすいまち」の実現に向けた今後の子育て施策を尋ねたい。

**問** こども基本法で規定される「宇美町こども計画」の策定状況は。

**答** こどもみらい課長

第二期宇美町子ども・子育て支援事業計画「うみっこ未来プラン」に現行の子ども施策の基本理念を統合し、令和7年度からの5年間の計画となる「宇美町こども計画」を策定する。

令和5年度で子ども・保護者・若者にアンケート調査、6年度で計画策定を行う。

**問** 計画において町で力を入れたいところは。

**答** こどもみらい課長

基本法の基本理念である「こどもまんなか社会」をもとに子ども・若者の視点を重視し、幅広い意見を聴取しながら計画づくりを行う。特に国が政策課題として挙げている「こどもの居場所づくり」については、地域に根差した宇美町らし

い居場所づくりの具現化に向けて調査研究を行う。

**問** 計画策定に伴う宇美町子ども子育て支援条例の見直しは。

**答** こどもみらい課長

条例の見直しは、基本法の理念、こども大綱、こども計画を反映した改正を考えたい。計画策定のために行う予定のワークショップや小中学生アンケートを活用し、子どもたちと一緒に考えた新しい子ども・子育て支援条例をつくりたい。

**問** 病児保育の現状と課題は。

**答** こどもみらい課長

宇美・志免・須恵の3町で宇美町のおかべ小児科クリニックで行っている。令和5年4月の利用料無償化により、利用者は前年同期と比較すると倍増している。利用者増に伴い、医療

機関の負担増、保育士等の人材確保が課題となっている。今後、実施個所を増やすことも検討する。

**問** 宇美町の子育ての将来像は。

**答** 教育長

子どもの居場所づくりやサービスの充実、子どもを地域で見守る体制の推進、積極的で主体的な学びを実現させる環境づくりを重点とする。

子どもの権利の擁護が図られ、\*ウエル

ビーイングを向上させる支援を進めていきたい。

**一般質問を終えて**

第7次総合計画の重点方針である「子育てしやすいまち」の実現に近づいていると感じる。今後の宇美町の子育て施策の充実に期待する。

\*ウエルビーイングとは身体的・精神的・社会的に「良い状態」のこと。



宇美町子ども子育て支援条例(こども版パンフレット)

**Topics** キッチンカーで宇美駅前広場ににぎわいを!

駅前広場のにぎわい創出や利用者の利便性向上、創業希望者支援の一環として「宇美駅前広場キッチンカー出店社会実験(第一弾)」が1月末まで行われた。

宇美町で新たに創業した事業者や、町に縁のある方などが4か月に渡り出店した。駅前を利用される方々だけでなく、町外からもキッチンカーを目的に来客があった。

当委員会でも、町のにぎわいや雇用創出のため今後も創業者を支援していきたい。



宇美町で創業されたタイ式サンドイッチ屋さん



お父さんの後を継ぎスタートしたハンバーグ屋さん

**Topics** 宇美駅前広場を明るくきれいに!

駅前広場のトイレ改修工事が行われた。これまでの和式を全て洋式へと改修した。駅利用者の利便性が向上し続けるよう、大事に活用されることを願っている。

また、宇美町商工会による“うみ「駅サイティング」ウィンターイルミ2023”で宇美駅前広場が明るく彩られた。



**Topics** 開館20周年記念イベント「ゆうゆうフェスタ」開催

令和5年10月22日(日)に「子育て支援センターゆうゆう」の開館20周年記念イベント「ゆうゆうフェスタ」が開催された。ゆうゆうは平成15年4月に開設され、29年4月にうみハピネスに移転した。現在では年間約4000人に利用され、宇美町こども教育総合支援センター「うみハピネス」の中核施設として親しまれている。

当日は昔遊びの体験コーナーや洋服のフリーマーケット、ハイハイレースなど多くのイベントが行われ町内外から300人を超える親子連れが参加し、大盛況のうちに幕を閉じた。

「子育てしやすいまち」の実現にむけて今後の活動に期待したい。



**Topics** 特定健診・特定保健指導で伸ばそう健康寿命



令和4年度の特定健診受診率は、目標39.1%に対して実績は27.9%。特定保健指導実施率は目標68.9%に対し52.8%となっており、新型コロナウイルス感染症の影響などもあり目標達成とはならなかった。

特定健診受診者数および胃、大腸、肺がん検診の受診者数は令和2年度、3年度に比べて上昇しており、早めの受診が町民の命と健康を守ることに繋がっていく。今後の町民の健康づくりに向けた努力が期待される。



# 議会広報

## インタビューシリーズ 第11弾

表紙にも掲載しています

子どもたちの笑顔とそれを支える方々に  
スポットを当てていきます

### UMICUP 2023 U-9サッカー大会 宇美町に移住して欲しい



宇美町企業懇談会の内山素行会長は「小学3年生以下のお子さんがあるご家庭は、これからついのすみかを探している世代で、大会に参加して宇美町の素晴らしい子育て環境や、スポーツ環境を実感していただき移住したいと感じてもらいたい」と宇美町への熱い想いを話されました。

#### 宇美商業高校生が審判員



大会で審判を担ってくれたのは、宇美商業高校サッカー部の3年生たちでした。「部活は卒部したけど宇美町になにか恩返しがあった」と審判を快く引き受けてくれました。

また、選手たちはとてもマナーがよく、普段からフェアプレイを徹底されているんだなと感心したそうです。



普段試合に出ることが少ない低学年の子どもたちに、思いっきりサッカーを楽しんでもらおうと企画されました。

#### みんな大好きばってんファイヤー



地元のヒーロー「ばってんファイヤー」もUMICUPの応援に駆けつけてくれました。

お兄ちゃんお姉ちゃんの応援にきた子どもたちも大喜びでした。

#### キッチンカーがおもてなし



お腹を空かせた子どもたちや応援の皆さんに温かいものを食べてもらおうとキッチンカーが出店。

これまで宇美町の企業が共同で企画・実施したイベントはほとんどありませんでした。これからの活動に期待しています。議会も一緒に町を盛り上げていきます。

#### 議会傍聴メーター Gikaiboutyou Meter

2022年3月議会からの傍聴者 累計 ▶ 173  
12月定例会は22人が傍聴に來られました



#### 【発行責任者】

議長 古賀 ひろ子

#### 【議会広報常任委員会】

- 委員長 丸山 康夫
- 副委員長 鳴海 圭矢
- 委員 入江 政行
- 委員 高橋 紳章
- 委員 安川 禎幸
- 委員 小林 孝昭



議会中継サイト  
こちらから

### 議会からのお知らせ

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)定例会が開かれます。

議会ホームページからは本会議の生中継がご覧いただけます。

傍聴する場合は、役場3階の傍聴席入り口で住所・氏名を記入ください。

次回の議会は  
3月6日に開会予定です。